

第6回 親子にこにこ(二胡) コンサート&メッセージ



【日時】 平成30年2月24日(土) 10時~12時
 【場所】 湯田地域交流センター
 【講師】 二胡奏者 今井 美樹 氏
 【受講生】 大人14人 子ども19人

実施報告

コンサート

最初に35分間、二胡の演奏をしていただきました。

先生のご友人のケーナ奏者・渡辺大輔さんがスペシャルゲストとして来てくれました。



←二胡：中国の弦楽器



ケーナ：南米の竹笛→



低年齢のお子さんも、演奏が始まると興味津々でじっと聞いていました。



演奏した曲

- ・童神〜ヤマトグチ〜
- ・かえるのうた
- ・ぞうさん
- ・ことりのうた
- ・となりのトトロ
- ・ハイオク満タン (オリジナル曲)



曲に合わせて手を叩いたり、目を閉じて体を揺らしたりしていました。

ゆったりした曲で寝転がってリラックスする子も。

アップテンポの曲では踊ったり走ったりして楽しさを表現する子もいました。



家庭と社会との関わりと…

- ・家庭生活点…家庭での役割、子どもとの関わり
 - ・社会総合点…社会での役割、世間との関わり
- 時期によっては片方の関わりが多くなることも…
いつでも合計は満点のつもりでいよう。



2つ合わせた合計点が大事。

いつも自分の置かれた立場で頑張ろう！

※働くママは、自分にできることで家庭生活点を少しでも上げられるようにしましょう。



中国での子育て体験

3年間の中国での子育てで体験したこと、分かったことを教えていただきました。

- ・中国では『お行儀よりも元気』な子ども像
- ・真夏でも裸足はダメ。足元から冷やさないように靴下を履く（漢方の考え方）
- ・学校は親が送迎。登下校は親子の時間
- ・給食では毎日とんかつが必ず出る。食後はゆったり食休み
- ・習い事はレゴなどロジックを訓練するものが人気！



今井先生からメッセージ

☆曲のテンポやイメージに合わせて体を動かしたり一緒に歌ったりすることが、音楽を捉える力のもとになります。

☆子どもには子どもの人生、ママにはママの人生。それぞれの人生を共に過ごしている。

☆絶対音感にこだわるより、ジャンル（クラシック、ポップス、ジャズなど…）は気にせず、好きなものをたくさん聴きましょう。生活環境の中に音楽があると、生涯音楽を楽しむことが出来るようになります。

☆国や文化で価値観が違う、これからの時代は外の文化に触られるようにアクションを起こすことも◎！

講座の様子から

35分ほど二胡のコンサートを行いました。曲が始まると、それまで泣いていたり遊んでいた子がお静かになり、みなさんじっと聞き入っていました。皆さん思い思いに自分で感じた音楽を表現していました。

後半の講演では、先生の中国での子育て体験などたくさんのお話を聞かせていただき、多くの質問に答えていただきました。受講者の方も熱心に聞いておられました。

アンケートにもたくさんの感想が寄せられました。



受講生の方からの

ご意見・ご感想

一部ご紹介

☆本当に心から参加させていただけて良かったです。講座も引き込まれる思いがするほど、良いお話が聞けました。また参加させていただきたいです。

☆音楽が大好きで、出産後、生の音楽や演奏にふれる機会がなかったので、今回子連れで参加でき、親子で楽しめることが出来ました。本当にありがとうございました。

☆子どもも楽しんでとてもよかったです。家庭点と社会総合点、とても気が楽になりました。ありがとうございました。

☆子どもに音楽を聞かせてもらえて、大変ありがたかったです。今井さんのお話、お人柄に引き込まれました。明るいお気持ちにしていただけました。ありがとうございました。

☆異文化に触れることができ、とても楽しかったです。
二胡の音色にうっとりしました。

☆「子どものために」という思いが強かったですが、「子どもには子どもの人生がある」という言葉に少し気持ちが楽になりました。コンサートも子どもはとっても楽しんでいました。

☆4才と1才の子どもが夢中で二胡とケーナの演奏に見入って聞き入っていました。お話も人柄もとてもすてきでした。

☆多様な子育てがあっていいという話を聞いて自信になりました。
音楽もとても楽しく癒されました。ありがとうございました。



御協力ありがとうございました